

投稿年月日	令和3年9月13日	投稿者	市内在住 30代 男性
ご意見・ご提案 内 容	<p>2歳と0歳の父ですが、子育てをしていく際の手当等が少ないと実感しています。赤ちゃん券など有難いものはありますが、1ヶ月2000円ではオムツ、ミルク、お尻拭きなどは賄えず、結局手出しをせざるを得ない状況です。それと島原市はコロナ禍での出産の際、1人につき10万円のお祝い金がありますが、南島原市はそのような対応はしないのでしょうか。</p> <p>このような市の対応であれば、子供を産みたくても産めない親が増えてくるのではないのでしょうか。</p> <p>お年寄りに手厚くするのはわかりますが、小さな子供はそれ以上にお金がかかっていることをご理解頂きたいです。</p> <p>どうか子育てしやすい町No.1を目指して欲しいと思いますので、ご検討の程宜しくお願い致します。</p>		
回 答	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>さて、ご提案にございました赤ちゃん券につきましては、子育て家庭の経済的負担を軽減し、安心して子どもを産み育てられる環境と次世代を担う子どもの健やかな成長に資するため、紙おむつ、粉ミルクその他育児用品を購入する費用の一部を助成するものとして、令和元年度から開始しており、申請のあった全ての対象家庭に活用いただいているところでございます。</p> <p>コロナ禍での出産の際の給付金につきましては、事業を実施しておりませんが、本市では、「地域の人の優しさに見守られながら、心身ともに健やかな子どもが育つまちづくり」をめざして、多子世帯における2子目以降の保育料の無償化、子どもにかかる医療費を助成するこども福祉医療の拡充や、妊娠・出産・子育てを切れ目なく支援するための子育て世代包括支援センターの開設など、経済的負担の軽減や子育てしやすい環境を整えているところです。子育て支援の更なる強化の必要性は十分認識しているところであり、今後も検討してまいりたいと考えておりますので、ご理解くださいますようお願いいたします。</p>		
担当課	こども未来課		